

令和 6 年 10 月 3 日

西脇市長 片山 象三 様

西脇市まちづくり推進審議会
会長 平田 富士男

西脇市市民提案型まちづくり事業企画書の審査結果について

令和 6 年 10 月 2 日に開催した当審議会のまちづくり活動審査部会において審査したみだしのことについて、下記のとおり取りまとめましたので、西脇市市民提案型まちづくり事業補助金交付規程第 7 条第 2 項に基づき、本審議会の意見として提出します。

記

1. 採択団体（1 団体）

団体名	事業名	事業費 (補助要望額)	補助決定額 (補助対象額)	補助率 (%)
わいわいまちなか	わいわいまちなか 事業	340,000円 (300,000円)	300,000円 (340,000円)	88.2
合 計		340,000円 (300,000円)	300,000円 (340,000円)	—

※ 各団体の補助金等の詳細については、別紙審査個票のとおり。

市民提案型まちづくり事業審査に係る意見（令和6年度申請）

団体名	意見
わいわいまちなか	参加者の交流が深まるよう事業内容・周知方法を工夫するとともに、参加者の安全管理に留意し事業を実施してください。

わいわいまちなか
代表 船田 耕造 (会員5名)

①	事業種類	対象地域	市内全域		実施期間	6.9.1 ~ 6.12.31	
②	予算／要望額／補助対象額	予算	¥ 340,000	要望額	¥ 300,000	補助対象額	¥ 340,000
③	事業名	わいわいまちなか事業					
④	事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかにおける自然空間（杉原川の河川敷）でのマルシェイベントを開催し、交流活動を推進することでまちなか活性化を図る。 ・市内の各地域で活動している方に積極的に出店してもらい、地域間の垣根を超えた交流を深める。 ・市内外へ広くイベントをPRし参加してもらうことで、参加者に西脇市の特産品、自然空間、地域性等をPRするきっかけとする。 					
⑤	事業内容	<p>令和6年11月2日（土） 蓬萊橋下の河川敷を利用したマルシェイベントの開催 対象：市内外全域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり活動をしている市民団体のアピールの場とする。 （地域のにぎわいづくりのため活動している太鼓の団体による演奏、JR加古川線の活性化を目的に活動している団体の物販など10～20店舗ほどを想定） 					
⑥	事業効果	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の絆の強化 イベントを通して住民同士の交流が深まり、地域全体の結束力が高まる。 2. 地元経済の活性化 地元の店舗や団体が参加することで地域経済が活性化し、新しいビジネスチャンスが生まれる。 3. 地域の魅力発信 イベントを通して地元以外の人にも特産品や地域をアピールできる。 4. 住民の生活の質の向上 家族や友達と楽しむ時間が増え、コミュニティの活気が増す。 					
⑦	事業の特色	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開催のしやすさ 車のまま河川敷に降りられるため出店者の労力も少なく、運営スタッフの業務も減らすことが可能 2. 写真映えする 自然（川や山）とまちなか風景のコントラストが良い。 3. 参加者と一緒に作り上げていくイベント 企画や反省点の見える化と共有を行い、回を重ねるごとにブラッシュアップしていく。 					
⑧	今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・継続的に実施可能な仕組みを作り、年2回程度の開催を目指す。 ・イベントを通じて出店者や参加者に気付きを与え、各地域で開催されるイベントに刺激を与えたい。 ・まちづくり活動に関心を持ってもらえるように市内で活動している方に積極的に声をかける。 ・各自治協議会からも出店者を募り、各地区のブースを設けることで各地区のPRにつなげる。 					